



高橋まゆみ人形館 出張企画展

— 収蔵作品を貸し出しいたします —

おばあちゃんとの楽しいおしゃべり、おじいちゃんの温かな笑顔、元気よく遊ぶ子供たち。

創作人形作家 高橋まゆみは『忘れたくない大切なものを残していきたい』という想いで、今後見られなくなるかもしれない日常の一瞬を切り取り、きめ細やかな温かみのある作風で創作をしています。

高橋まゆみ人形館では、全国の美術館様向けに創作人形の貸し出しをしております。忘れかけていた懐かしい情景、故郷、また家族の表情を思い出させてくれる人形たちに心とほっこりとした空間を創り上げませんか。



写真撮影 嶺村 裕(日本写真家協会会員)



高橋まゆみ プロフィール

長野県飯山市在住。日本創作人形学院通信教育にて人形作りの基礎を学び、試行錯誤を重ね、現在の創作人形にたどり着く。1998年ユザワヤ創作大賞部門での大賞受賞をはじめ、各賞を受賞。2003年から「故郷からのおくりもの」実行委員会プロデュースによる全国巡回展を展開。2010年春までに全国95ヶ所で180万人を動員、各地で好評を博す。2010年長野県飯山市に高橋まゆみ人形館がオープン。養命酒のテレビCMやNHKみんなの歌にも作品が出演。長野県のご当地QUOカードの絵柄としても使用されるなど活躍中。